

▼ロナプリーブ点滴静注セット [注]

【重要度】 【一般製剤名】カシリビマブ(遺伝子組換え)／イムデビマブ(遺伝子組換え) Casirivimab/Casirivimab (Genetical Recombination) 【分類】SARS-CoV-2 感染症治療薬 [抗SARS-CoV-2 モノクローナル抗体]

【単位】 ▼300mg : 2.5mL/V (2セット使用), ▼1332mg : 11.1mL/V (2名分)

【常用量】 1回それぞれ600mg

【用法】 生食に希釈して点滴静注 (生食 100mL→20分以上)

20分間室温に戻し, 生食に希釈し, 10回程度ゆっくり転倒混和

0.2 μ m フィルターを通して単独ルートで点滴静注

生食に希釈後4時間以内に使用

■1回分の溶液を抜き取った後のバイアルは室温 (25℃まで) で最大16時間, 2~8℃で最大48時間保存可能

【透析患者への投与方法】 常用量 (1)

アナフィラキシー等による副反応によるHDが実施できなくなることを避け, 安全性の確認できるタイミングにて投与 (5)

安全に適用できた症例 (Terakawa K, et al: CEN Case Rep 2022 PMID: 35000134)

【保存期CKD患者への投与方法】 常用量 (1)

【特徴】 SARS-CoV-2 感染症のうち, 酸素投与を要しない (RAでの酸素飽和度93%以上) 軽症患者に適用される抗体カクテル療法. ウイルスのスパイク蛋白質にそれぞれ特異的に結合し, 細胞内侵入を阻止. 発症から7日以内に使用. 臨床試験において高流量酸素や人工呼吸器管理を要する患者では症状が悪化したという報告があり重症患者は投与対象外.

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】 アナフィラキシーを含む過敏症に対応できるように準備 (1)

【F】

【tmax】

【代謝】 抗体の消失経路により分解 (1)

【排泄】

【t1/2】 いずれも3週間程度 (1)

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】 15万程度

【透析性】 除去されない (1)

【O/W係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【備考】 冷所保管・取り出し後は遮光 (1) 投与後のワクチン接種まで90日以上あける [2021.7現在, CDC] (1)

【更新日】 20240730

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません. 本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院でいかなる責任も負わないものとします. 最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください.

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます. すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています.